

定例会議の開催状況

第1 開催日時

令和3年12月23日（木） 午前9時50分～午後4時45分

第2 開催場所

公安委員会室

第3 出席者

1 公安委員会

泉委員長、上枝委員、岡委員

2 警察本部

本部長、警務部長、生活安全部長、刑事部長、交通部長、警備部長、
首席監察官、情報通信部長、公安委員会補佐官

3 陪席

総務課長

第4 委員説示

委員から「今年も警察署協議会や全国、中四国管区内の公安委員会連絡会議等、様々な会議に出席する機会があったが、その時の状況に応じて、対面方式もあれば、ウェブを利用したリモート形式もあった。既に顔を見知っているような人間関係がある場合には、リモート方式であっても議論が進みやすいが、初対面となる会議がリモートであると、やはり議論は低調になりがちだという印象を受けた。対面することで、ちょっとしたきっかけでアイデアが生まれたり、挨拶や世間話から人間関係が円滑になったりと利点が多い。とはいえ、社会の状況を考慮すれば、リモート会議にも様々な利点があるので、うまく活用しつつ、対面とリモートのハイブリッドで、来年も運用していただければと思う」旨の発言があった。

第5 議題事項

令和4年香川県警察運営重点（案）について

県警察から、令和4年の県警察の活動の基本方針となる「香川県警察運営重点」を策定する旨の報告がなされ、審議の上了承された。

委員から、「分かりやすい言葉で、県民に寄り添った内容になっていると思う」旨の発言があったほか、委員から、「職員の方々には、運営重点

を基本としてしっかり確認しておいていただきたいが、職員への周知、また県民の方々への周知はどのように行われるのか」旨の発言があった。

県警察から、「職員はこの方針を踏まえてしっかりと対応していかなければならないので、周知徹底をしていくほか、県民の方々に対しては、ホームページ等で示していく方針である」旨の説明がなされた。

第6 報告事項

1 11月県議会定例会等の開催状況について

県警察から、11月県議会定例会において、代表質問では「大規模地震災害への対応力の強化」等について、総務委員会では「運転免許証とマイナンバーカードの一体化」等について、一般質問では「特殊詐欺被害防止対策」等について、それぞれ質疑答弁が行われたほか、閉会日「令和3年度香川県一般会計補正予算議案」等の公安委員会関係議案は、全会一致で原案どおり可決された旨の報告がなされた。

委員から、「それぞれ、継続的に考えていかなければならない課題がたくさんあると思うが、よろしくお願ひしたい」旨の発言があった。

2 令和3年度県下警察駅伝大会の開催について

県警察から、令和4年1月18日(火)、香川県総合運動公園において、令和3年度県下警察駅伝大会を開催する旨の報告がなされた。

3 令和3年度警察官採用試験(高校卒業程度)の実施結果等について

県警察から、令和3年度警察官採用試験(高校卒業程度)は、244人が受験し、27人(男性警察官21人、女性警察官6人)が合格、競争倍率は9.0倍であった旨の報告がなされた。

委員から「全体の競争率が前年より、上がったことは素晴らしいと思う。その中で採用予定人数を最終合格者数が下回っており、人数よりも質を重視して、きちんと選抜されていることが分かった」旨の発言があった。

4 令和3年11月中の苦情申出の受理・処理状況について

県警察から、令和3年11月中の苦情申出の受理・処理状況について報告がなされた。

委員から「事実関係を調べるのが大変なものもあると思うが、良く調査されているとの印象を持った。丁寧かつ早めの処理ができており良いと思う」旨の発言があった。

5 国家賠償請求控訴事件の発生について

県警察から、香川県を被告として提起されていた国家賠償法に基づく損害賠償請求事件に係る判決で、過失割合が8対2とされたことを不服として原告が控訴したので、関係所属と連携して応訴する旨の報告がなされた。

6 110番の日における広報の実施について

県警察から、1月10日の「110番の日」に、県警察初のオリンピック日本代表選手で東京2020オリンピック競技大会のエアピストル競技に出場した堀水警部補により、110番通報の適切な利用を呼び掛ける広報活動を実施する旨の報告がなされた。

委員から、「警察といえば110番というイメージがあるので、緊急でない場合の相談ダイヤル等もしっかり周知していただきたい」旨の発言があった。

7 指定暴力団「住吉会」傘下組織組員に対する中止命令の発出について

県警察から、物品購入名目で金品を不当要求した住吉会傘下組織組員に対し、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律に基づき、中止命令を発出した旨の報告がなされた。

委員から、「暴力団の資金源を断つということで、こうした活動は継続していただきたいと思う。また、被害者のフォローもしっかりお願いしたい」旨の発言があった。

8 「飲酒運転根絶BOX」の運用状況について

県警察から、令和3年6月1日より運用を開始した「飲酒運転根絶BOX」の運用状況については、85件の情報提供があり、酒気帯び運転4件を検挙した旨の報告がなされた。

委員から、「運用開始からこれまでに情報から4件の検挙に至ったとのことで、ある程度の効果が出ていると思う。また、ツイッター等の広報媒体で周知し、違反の抑止効果も期待できるので、飲酒運転をさせない取組も続けていただきたい」旨の発言があった。

9 公安委員会の交通規制（専決分）の実施について

県警察から、公安委員会の交通規制（専決分）については、

- 主要地方道丸亀詫間豊浜線バイパス供用に伴う押ボタン式信号機の新設等
- 秋の総合現地診断結果に基づく押ボタン式信号機の新設
- 一灯点滅式信号機の廃止及びこれに伴う一時停止規制の新設等

等の74か所（区間）を実施する旨の報告がなされた。

第7 決裁

- 1 苦情受理報告について
- 2 情報公開請求について

第8 意見の聴取等の審議結果について

県警察から、運転免許の取消し等に係る意見の聴取について報告がなされ、審議の上、処分内容を決定した。

第9 その他

- 1 成年年齢引き下げに伴う少年の健全育成に向けた取組について

令和4年4月1日から民法の成年年齢が引き下げられるが、飲酒等に関する年齢制限は20歳のままであることから、関係機関と連携して20歳未満は引き続き飲酒等が禁止されていることを周知、啓発する旨の報告がなされた。

- 2 列車内における不審者への対処訓練の実施について

県警察から、利用客や乗務員に対する安全確保をはかるため、鉄道事業者の乗務員等を対象に、不審者への対処訓練や護身術指導等を実施した旨の報告がなされた。

- 3 かがわデジタル化推進戦略について

県警察から、かがわデジタル化推進戦略について説明がなされた。

- 4 審査請求の裁決について

県警察から、行政不服審査法に基づく審査請求について報告がなされ、裁決書の内容を審議の上決定した。

- 5 警察署協議会の開催状況について

県警察から、令和3年11月9日（火）開催の「令和3年度第3回東かがわ警察署協議会」、令和3年11月17日（水）開催の「令和3年度第3回観音寺警察署協議会」、令和3年12月3日（金）開催の「令和3年度第2回丸亀警察署協議会」の各結果について報告がなされた。

- 6 中国四国管区内公安委員会連絡会議の開催概要について

委員から、中国四国管区内公安委員会連絡会議の開催概要について、紹介がなされた。

以上